

第21期事業年度
(令和6年度)

決算報告書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

国立大学法人北海道国立大学機構

令和6年度 決算報告書 (第21期事業年度)

国立大学法人北海道国立大学機構

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,667	7,124	456	(注4)
施設整備費補助金	1,366	1,571	204	(注5)
補助金等収入	—	999	999	(注6)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	—	48	48	(注7)
自己収入	3,774	3,563	△210	
授業料、入学料及び検定料収入	3,397	3,123	△273	(注8)
雑収入	376	439	63	(注9)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	861	1,340	478	(注10)
引当金取崩	—	1	1	(注11)
目的積立金取崩	—	333	333	(注12)
計	12,669	14,981	2,312	
支出				
業務費	10,428	10,850	421	
教育研究経費	10,428	10,850	421	(注13)
施設整備費	1,366	1,619	252	(注14)
補助金等	—	742	742	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	861	1,122	261	(注16)
長期借入金償還金	13	13	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	12,669	14,347	1,677	
収入－支出	—	634	634	

(注1) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しています。

(注2) 「運営費交付金」には、前年度からの繰越分303百万円が含まれています。

(注3) 「補助金等収入」には、授業料等減免費交付金が260百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。

○ 予算と決算の差異について

- (注4) 運営費交付金については、前年度からの繰越額および予算段階では予定していなかった追加交付がされたことにより予算額に比して決算額が456百万円多額となっています。
- (注5) 施設整備費補助金については、前年度からの繰越額および予算段階では予定していなかった交付がされたことにより、予算額に比して決算額が204百万円多額となっています。
- (注6) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった交付がされたことにより、予算額に比して決算額が999百万円多額となっています。
- (注7) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階では予定していなかった交付がされたことにより、予算額に比して決算額が48百万円多額となっています。
- (注8) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料収入が見込額を下回ったため、予算額に比して決算額が273百万円少額となっています。
- (注9) 雑収入については、家畜診療収入が見込額を上回ったこと等により、予算額に比して決算額が63百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携収入が当初の予定より224百万円増加したこと及び寄附金収入等が当初の予定より253百万円増加したことに伴い、予算額に比して決算額が478百万円多額となっています。
- (注11) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が1百万円多額となっています。
- (注12) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった取崩の発生により、予算額に比して決算額が333百万円多額となっています。
- (注13) 業務費については、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が421百万円多額となっています。
- (注14) 施設整備費については、(注5)及び(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が252百万円多額となっています。
- (注15) 補助金等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が742百万円多額となっています。
- (注16) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注10)に示した理由により、予算額に比して決算額が261百万円多額となっています。